



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 山田 益 幹事 唐澤幸利 会報委員長本田敏和 第2996回 例会2023.7.13 No.1657



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度 RI テーマ

CREATE HOPE

In the WORLD

ソング 我等の生業**幹事報告** 別紙をご覧ください**会長談話** 山田 益会長

「私と車と運転免許証」

私の小学生時代 (S24/4~S30/3) は、夏休み、稲刈り休みなどは毎日朝から晩まで魚とり、カブトムシ取り、天竜川で水泳と遊んでばかり、家の前はトラック会社で4トン車4台、小型トヨペット1台が有りました。私はどこへでも構わないので載せてほしかったので、朝から車の周りをつらつらしていました。この頃のトラックはガソリン、軽油不足でイギリス、ドイツ、フランスなどに倣って「木炭車」でした。山から薪となる木を取って来て、5cmほどに切断してそれを運転台助手側にある窯に入れて、手回しのファンで「木ガス」を出してそれをキャブレターに入れてエンジンを回しました。馬力は出ないけど燃料の節約になったのです。そこで手回しファンのお手伝いをして、その褒美にトラックに乗せてもらいました。

当時の荷物の一つに宮田の「銭屋商店」の依頼で、辰野町小野の山の中に石灰石を石炭で熱して肥料の生石灰を造っていましたのでそれを運ぶことでした。そして時々若い運転手さん(西春近の酒井さん)の小型トヨペットに乗せてもらい、ある時村内でしたが運転させてもらいました。

(小学6年:13歳) この時が今日までの車の運転67年間の始まりでした。

そして中学2年の時(15歳)理科の授業で車の説明になり、後車軸のデフギヤの事が良く分からないと有賀先生(後の校長先生)が言うので「じゃ俺が車持ってきて説明する」と話したら「それが良い」と言うので昼休みに家に戻り「ダット

サン:セダン」(家には当時オリンパスの顕微鏡の組み立てをやっている納品用に車が有った)を中学の中庭に乗って行き(無免許)ジャッキアップして説明をしました。その後は高校1年11月、16歳になったので飯田の切り石にある運転免許試験場に行き「小型四輪、オート三輪、自動二輪」の試験を1科目200円、600円払い一日で受けてオート三輪は不合格でしたが、二種目は日頃の村内での練習が良くて合格でした。そして年末12月には、隣の家の田中さんが免許証がないのに車を買ってしまい、千葉県茂原市の親戚まで運転してほしいと頼まれて高速道路もない時代に、甲府一御坂峠一山中湖一御殿場一乙女峠一箱根一小田原一東京一千葉市一茂原と350kmを一人で運転しました。楽しかったです。そして山梨大学2年からは家庭教師をしていて男の子3人をのせて、夏休み2年は東北一周(一週間)3年次は九州一周、4年次は四国一周しました。車は縦目の「セドリック:カスタム」で費用は全て家庭教師先払いでお願いしました。今では当時の写真が思い出です。

ご挨拶 箕輪 RC 会長 伊藤奈々子様

今期箕輪 RC の会長を務めさせていただきます伊藤でございます。伊那市で夫とともに弁護士事務所を経営しております。

箕輪 RC は今期 50 周年を迎えます。

私は父がロータリアンで、クリスマス例会に小学生の頃から行っていた関係で RC には凄く憧れがありまして、今、こうして 50 周年の会長を務めさせていただけることにとっても感謝しております。精一杯力を尽くしていきたいと思っておりますので、皆様また、ご協力よろしくお願い致します。



箕輪 RC 幹事 小池俊仁様

今年度幹事を務めさせていただきます小池俊仁と申します。弊社はこたつのアンカ部分や眼鏡ケースの内側等の静電気植毛の技術を用いた製造業を行っています。



3年ほど前、箕輪の山本会長と伊藤幹事(現会長)と一緒にここでスピーチさせていただいたことを覚えております。まだ RC については勉強不足のところはありますが、会長を支えながら、また、共に学んでいながらやっていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

伊那中央 RC 会長 市川修次様

伊那中央 RC 今年度会長を務めさせていただきます市川修次です。伊那中央 RC では平成5年から51名の留学生を支援しており、少しでも国際交流に役立てればという事で続けさせて頂いております。又、伊那西高校の IC も支援しており、今週の月曜日にはクラブにも7名で出席して参りました。



今年度は10月に「古着 de ワクチン」を伊那 RC の皆様と一緒にやる事になっております。又、私共がホストクラブとして上伊那 IM が来年の3月に予定されております。いろいろと一年間宜しくお願い致します。

伊那中央 RC 幹事 宮下 健様

伊那中央 RC 幹事を仰せつかっています、宮下と申します。ロータリー歴は今期で7年目となります。今期も10月22日に世界ポリオデーに因み“古着 de ワクチン”(開発途上国の子どもたちにポリオワクチンを贈る事業)を合同で計画しています。伊那 RC 様には、顔なじみの皆様多数見受けられ大変心強いと感じています。また、3月に開催される IM を含め、皆様のご参加・ご協力宜しくお願い致します。



委員会報告 雑誌紹介 母子と健康月間

〇7月号「ロータリーの友」赤羽弘之副会長

横組み P6~RI 会長ゴードン R. マッキナリー氏の「My call action」 「行動しよう」と題したメッセージが掲載されています。ロータリー会員は世界の人々の為に働き、恒久的な平和を築くために尽力し、全ての活動に帰属意識とインクル



ージョン(会員すべてが仕事に参画する機会を持ち、それぞれの経験や能力、考え方が認められ活かされている状態)を浸透するように求められています。また今年度の優先課題として、メンタルヘルスを支援するためのプロジェクトをあげられています。会長自身がメンタルに悩んだこともあり、誰かが声も上げられずに苦しんでいることを良く知っていらっしゃるようです。また人と人とのつながり合う力や、心の健康と幸せについて話し合う事の価値、予防的ケアと治療が命を救い得るとの事です。RI 会長が仰っていることは、ロータリーの本質は平和を築く事であり、私たちの奉仕プロジェクトは積極的平和のための土壌作りである事、そのためにオンラインの国際交流を促進するとの事です。目標意識をもつことで会員を奮い立たせ、素晴らしいクラブ体験を提供できるよう我々が尽力すれば、より魅力的なクラブを築けるとの事です。今年度は、多様性、公平さ、インクルージョンに焦点を当て、地域社会を反映し、個々の才能と経験を活用するために方策を講じ、全人類により良く奉仕活動をするを仰っています。また女性や女兒のエンパワメント(差別構造や抑圧されている要因に気づき、その状況を変革していく方法)を続けていくとの事です。P10~ここではゴードン R. マッキナリー氏のインタビュー記事が記載されています。RI 会長はスコットランド人で、元歯科医師。イギリス小児歯科学会の支部長も務めたそうです。スコットランドの伝統を受け継いだ生活様式や経歴、また心に深い傷を負った事、ラグビーの事も少し記載されています。マッキナリー RI 会長のバックグラウンドなどが良く分かる記事になっていますので、ぜひご一読ください。P12~各地区のガバナー紹介が掲載されています。2600 地区の折井ガバナーの紹介が松本 RC 降幡廣信氏によって記されています。折井家は旧家だそうでその建物の維持修理の相談にのつたとあります。

P42~持続可能な母子の健康への取り組みとして、高松東 RC の「高知おむつバンク」のシステムの紹介がされています。地区補助金を使ってプロジェクト化し、地域に根付いたようです。地区補助金の理想的な使い方だと思いました。P44~大阪西南 RCA から「まずは自分の体を知ることから」として、フィリピンの女子に月経カップを届けたこと、日本の生理の貧困にも取り組んでいる事な

どがレポートされています。これも大阪西南 RC が地区補助金を使って立ち上げた事業が進行したようです。P46～古河東 RC の模擬裁判の様子が面白いと思えました。

縦組み P4～有名な元厚生官僚、村木厚子さんの「女性がより活躍できる組織・社会づくり」として 2710 地区の特別講演会の要旨が記されています。組織論としても興味深い内容なので是非ご一読ください。また後半に逮捕拘留されその後の裁判の様子などもおっしゃっています。こちらも興味深い話です。P9～美原 RC の花田章浩氏のインタビューがあります。牧場からファミレス経営まで一貫して社長が行っている様子が面白いお話でした。

出席報告 会員数 55 名 内出席免除者 20 名
出席者 38 名 事前メーキャップ 0 名 出席率 84.44%

ニコニコボックス

- ・山田 益、唐澤幸利 本日は箕輪 RC、伊那中央 RC の会長・幹事様、ようこそ伊那 RC へ
- ・小林孝行、藤澤秀敬 期末監査を行いました。皆さんお疲れ様でした。
- ・小林孝行 会社の社名が知らぬ間に変わっていました。グリーン(Green)です。
- ・清水紀光・在籍祝

委員会事業計画発表

クラブ管理運営委員会 三澤 聡委員長

会員の皆様が例会に出席し、交流を持てるよう出席率の向上に努める。

ニコニコボックスについて気軽に利用できる環境づくりに努力するとともに、年度目標を出来る限り達成できるよう協力を依頼する。

委員同士協力し合い、受付とニコニコボックスの発表がスムーズに行えるような委員会運営を目指します。

クラブ会報委員会 本田敏和委員長

本島清隆副委員長代読

ロータリーの活動、各委員会の活動等を「会報」により会員に周知する。

また、クラブの年間活動記録として保存する。

クラブの精神、および活動を地域に広く知ってもらうよう広報活動を行う。



会員増強委員会 増田 清委員長

RI 2600 地区の方針でもある、将来ロータリーのマンネリ化を防ぎ、繁栄していくために、特に若年層、女性の勧誘が必要不可欠との話が多く叫ばれている。

(女性の会員が多いクラブは、いないところに比べて退会者が少ないそう)

親睦活動委員会 矢島 豪委員長

会員とご家族の親睦の場を企画・運営致します。

コロナ禍で開催できなかった納涼例会、年末家族会そして本年 4 月に再開できた観桜会を、より多くの方にご参加いただき、「お互いをよく知る」ために、プログラム等を見直し充実させ実行致します。

また、時々のコロナ禍の状況を注視し、参加にご不安を抱かせないよう適切な感染防止対策を実施致します。

情報・プログラム委員会

小河節郎委員長

本年度会長の目標である「もっとお互いに知り合うこと」を職業奉仕の一環とし、新入会員及び現会員の卓話を積極的に実施する。

国際奉仕・財団委員会

清水紀光委員長

ロータリー財団と米山記念奨学会の意義・目的を理解し、それぞれの寄付の増進と目標達成を図ります。

職業・社会奉仕委員会

飯島松一委員長

「ロータリアンの職業宣言」に基づき、自らの職業活動を通して社会の模範となるよう努力する。

クラブ・会員個人として地域社会にロータリーの「奉仕の理想」を実践し、行動を支援する。

青少年奉仕委員会

八木沢真委員長

将来を担う青少年の健全育成を目的とし、自己の人間的、職業的、社会的成長を支援する。

